

令和6年度事業計画（案）及び収支予算（案）のポイント

1 事業計画（案）のポイント

- リニューアルした観光情報総合サイト「いわての旅」へのアクセス動向を分析しながら、ホームページやSNSを活用した観光情報の集積や発信を強化し、本県観光の魅力のタイムリーな情報発信に取り組む。
- 観光客誘致説明会・教育旅行誘致説明会を、引き続き東京都や大阪市、函館市など主要都市で開催する。その他の地域を補完するオンライン商談会を開催する。
- 国際観光については、県や関係機関と連携して、台湾やタイなどに向けてイベントや商談会などでの誘致拡大に取り組む。
- おもてなし向上のため、接客研修会やバリアフリー観光の受入を促進するための研修会などを開催する。また、新たに台湾、中国人向け接客の講師派遣を行い、受入態勢の強化に取り組む。
- いわて観光データマネジメントプラットフォーム（いわて観光DMP）を拡充するとともに、地域説明会を開催し、県内各地域での観光データの利活用を促進する。

2 収支予算（案）のポイント

- 賛助会員会費について、コロナ感染症の影響を踏まえ令和2年度から令和5年度まで第二種・第三種賛助会員会費の一部減免を実施してきたが、令和6年度は減免を講じず、本来の会費額をお願いする。（ご理解とご協力をお願いします。）
- 支出については、人件費の増加などで管理費が増加となるが、引き続き節減や効率化に努めながら、増加が見込まれる海外市場向け誘致宣伝や受入態勢整備のためのおもてなし向上研修の充実など、メリハリを付けて効果的に事業を実施する。

※会員様毎の令和6年度の会費は資料本体 12 ページから一覧でお示ししています。